

第2学年 進路だより

第2学年もいよいよ最後となりました。部活動では中心学年となり、修学旅行、石舞祭など様々な行事に取り組み有意義な一年だったと思います。

4月からは最終学年としての生活が始まります。部活動をしている人は最後の大会にむけて全力を尽くそうと思っているでしょうし、高校最後の石舞祭を大いに盛り上げようと思っている人もいるでしょう。そして何より受験生として大切な一年になります。行ける大学ではなく、行きたい大学を目標に据え、そのために今何をすれば良いかをしっかりと考えてください。まだ普通の高校生の人、一刻も早く受験生になり、3年生での好スタートが切れるよう、今から準備しましょう。



来年度において、春休み中にもう1度確認しておくべきこと

①頑張る3年生になるために

将来の夢を実現するための進路がしっかりと考えられていること。これが頑張るための原動力です。目標のない努力はただ苦しいだけですから、しっかりした目標と正しい情報のもとに堅実に学習を積み重ねてください。

もう一つ大切なことは、頑張る雰囲気をみんなで作ること。受験は、一人一人の努力ですが、クラスや学年の雰囲気にも大きく影響されるものです。

みんな頑張れる3年生になってください。



②この春休みに1, 2年の復習を!

センター試験の出題は80%が高1、高2の教科書の範囲です。今この時期に徹底して基礎力を充実しておくことこそが、志望校合格への第一歩なのです。まずは苦手科目の克服。特別なテキストはいりません。1, 2年生で使った教科書や問題集をもう一度復習しましょう。また、最後まで5教科をやりきることによって、進路選択の可能性も広がります。学習する科目を早くから絞ってしまうと、志望校の選択の幅を狭めてしまうことにもなり、志望校の変更ができなくなることがあります。

③入試への対策を!

国語・数学・英語の基礎固めに加えて、理科・社会にも十分な時間が割り振れるよう計画的に学習を進めましょう。また、夏までには、来年度の入試科目も確定するので、志望校の受験科目の最終確認を忘れずに!!

3年生1学期の進路関係行事…学園祭・クラブ活動と学業の両立をめざして!

4月10日(水) 進路希望調査・学習アンケート	5月30日(木) 5月31日(金) 春季総体
17日(水) 志望大学調べ	6月8日(土) 3年模試・進研マーク
5月14日(火)～17日(金) 中間考査	24日(月)～28日(金) 期末考査
18日(土) 3年模試・全統記述	7月上旬 学園祭

三年生の先輩達からのアドバイス

卒業した三年生に、二年生の皆さんにむけての学習面や生活面でのアドバイスを書いてもらいました。先輩たちの声をぜひとも参考にしてください。

私は勉強を頑張れずに学校での定期テストの順位も下位でした。そんな自分でも受験勉強を継続できたのは、集中できなくなってくると、志望校の倍率を確認し合格することが厳しい現実であることを再度知ることでした。多くの人が受験期に中だるみが出てくるので自分なりの気持ちの切り替えかたを探して受験を乗り切ってください。

授業の復習はとても重要です。とくに基礎的なことや公式などは教科書や問題集を使って定着させておくと、受験勉強のときになりに楽になると思います。部活などで忙しくても短時間にできることなどを毎日継続して行うことでも充分力になると思います。ずっと勉強を続けることは難しいと思うので適度に休憩することも大切だと思います。

古文単語や英単語は、出来るだけ早い段階から取り組むべき！！学校の行き帰りなどの電車やバスでのスキマ時間を有効に使うことが大切。地理や生物などは、白地図を利用したり、資料集や図説を使いながら勉強すると記憶に残りやすいのでおすすめです。受験生をやめたいと思うぐらい、しんどいと感じることもありますが、やれば必ず力はついてくるので、あきらめず最後まで頑張ってください。

志望校や学部は早いうちに決めておくと、模試での判定を沢山見ることが出来るのと、目標が明確になって良いと思う。ただし、模試の判定だけにこだわるのではなく、自分の出来なかった問題を解き直すことが大切。ノートなどにまとめておけば、試験本番に参考書でかばんがあふれることがない。周りに流されすぎないように。



私は部活が忙しくて家庭学習の時間があまりとれませんでした。だからそのぶん英語や国語の予習を丁寧に行いました。予習で自分のわからないところを見つけておいて、授業でそこを重点的に聞くようにしました。そうすれば復習ができなくてもかなり頭に入ります。受験の時に後悔しないよう、日々の積み重ねを大切にがんばってください。

自分の得意科目を1つ決めて、その科目でセンター試験で満点を取れるくらいまで伸ばすと、他の苦手科目をカバーできます。苦手科目に対処するばかりで、得意科目まで点が下がるととてももったいないです。

志望校を早く決めることが必ずしも良いこととは思いません。同じ名前の学部でも大学によって全くカリキュラムが違ったりするので、受験勉強モードに入る前の、まだ部活をしている時期は、じっくりそれらを見比べて後悔のないようにしてください。一方で、誰もが言う“基礎は早いうちに固めておくこと”というのはその通りだと思います。私は、単語が全然頭に入っていないくて3年生の夏に苦労しました。これは毎年3年生から1、2年生に受け継がれる言葉で、それぐらい後悔している3年生は多いです。後悔しないでいいように、今のうちに単語などは勉強しておいてください。

とにかくなるべく早く志望校を決めた方がいいです。すると、学習の計画をより立てやすくなります。また、学習計画を立てたり、より集中して勉強できる環境を整えるなどすることで時間を有効活用する「質」重視の勉強方法に切り替える、または「質」をより高めることが大切になってきます。試験では全ての問題を解く力があっても制限時間内に解けなければいけません。時には難しいので後に回す問題が出たり、問題数が多かったり、時間配分を考えなければいけない場合もあります。普段の勉強から時間の使い方を意識してみてください。

勉強と実技は交互に行う方が、気分転換にもなって効率が上がると思います。推薦をねらっている人は、3年生の1学期の成績も含まれるので、普段の授業も大切にしてください。何でもこつこつ積み重ねていけば、のちのち自分のためになります。あとは、最後まであきらめないこと！！

※ 裏面には、今年度の進路状況を載せています。（3／●●現在）